

# 旧前田侯爵別邸の鎌倉文学館へ

日時:2014年12月25日(木) 天候:晴れ後曇り 11000歩 約8km

集合:鎌倉駅西口(大時計の下) 10時

コース:鎌倉駅西口→御成通り→下馬→一の鳥居→和田塚→吉屋信子記念館→鎌倉文学館(有料)→甘縄神明社→

旧諸戸邸(長谷こども会館)→加賀屋邸→高德院裏道→浅間神社→新佐助トンネル→鎌倉市役所→鎌倉駅

参加者:仲(L) 勅使河原 吉越 平嶋 常盤 神谷 鈴木徳 大平 高橋文 小野里 菊池 熊島 佐藤繁 新谷 藤原和  
斉藤優 平野 小林 山内 森川 福士 落合 中川 草野 高木 丹後 桑原 小島重 計28名

この一年、折角のウォーキングが荒天の為中止となるケースが多々ありましたが、2014年を締めくくる最後は幸いにも好天に恵まれました。KWC にとってこの鎌倉には歩きなれた多くのコースがありますが、本日のコースは私には馴染みの薄い初めてのエリアでした。中でも鎌倉文学館は、この鎌倉にゆかりのある文学者達の原稿や手紙が展示されていて、当時の様子が伺われます。今年最後の昼食は同館の庭園で、遥か光り輝く湘南の海を眺めながらの“豪華ランチタイム”となりました！

<フォトレポート 小島>



《鎌倉文学館の芝生庭園にて全員集合。さすがリーダーはポーズも決まっていますね！》

※鎌倉文学館:旧前田侯爵家の別邸。一時期、デンマーク公使や佐藤栄作の別荘として使用されたが、鎌倉市が寄贈を受け、昭和60年以来文学館として活用している。建物は国の有形文化財となっており、鎌倉ゆかりの文学者の展示を行い、文学資料の収集と保存などの活動をしている。(資料より)



西口時計台広場で仲しよりコース説明。



まずは御成通りに出ます。



若宮大路の銘板。



鎌倉教会です。



大路沿いの宝篋印塔。明徳4年造立。



和田塚で小休止。



ナニナニ？フムフム！



和田一族の屍を埋葬したと伝わっている。



皆さんが覗いているのは...



特異な外観が目を引く鎌倉彫の寸松堂です。



寸松堂入り口。店名の文字にも歴史が感じられます。



中には鎌倉彫の数々が展示されています。



吉屋信子記念館。冬季は休館となっていました。



木材を縦割りにし板状にして張った塀。節を生かしています。



まだ残りの紅葉が綺麗な坂を上り、鎌倉文学館に到着しました。団体割引適用(210円)でラッキー！





入り口から紅葉のトンネルを抜け・・・



先に庭園に入ります。



庭から見ると、流石に公爵の元別邸だっただけのことが分かります。(館内は写真撮影禁止でした)



庭でランチタイム。早めに食べているお二人！ もう食べ終わった(?)人も。



陽だまりの中で・・・トンビに注意！



南向きの芝生庭園は、まるでホットカーペット(?)でもない。

所々にはベンチがあり助かりました。



展示を見て、ランチも食べて、さあ出発です。

名残の紅葉に見送られ文学館を後にしました。



旧諸戸邸。現在は鎌倉市長谷こども会館となっています。ギリシャ建築の様式を取り入れた明治期の貴重な遺構です。



甘縄神明神社。

本日初の階段で息が切れます。

境内からは湘南の海が望めました。



旧諸戸邸を参考にしたと言われる加賀谷邸。



裏道を行くと鎌倉大仏が…一瞬ぎょっとしました！



空模様が怪しくなってきましたが…まだ大丈夫。



ここから浅間神社に上ります。



ここまでおいで〜♪



落葉を踏んで…(このアングルはダメよダメダメ！)



時間が余るので作戦会議？



暫し小休止。



何やら店を広げていますが…



新佐助トンネルに入ります。



ここは何？ 天明元年創業の佃煮と食事の店でした。



鎌倉市中央図書館でトイレ休憩。



りっぱな御成小学校の門です。



鈴木徳子さんによるストレッチ。通行人には新興宗教？か。



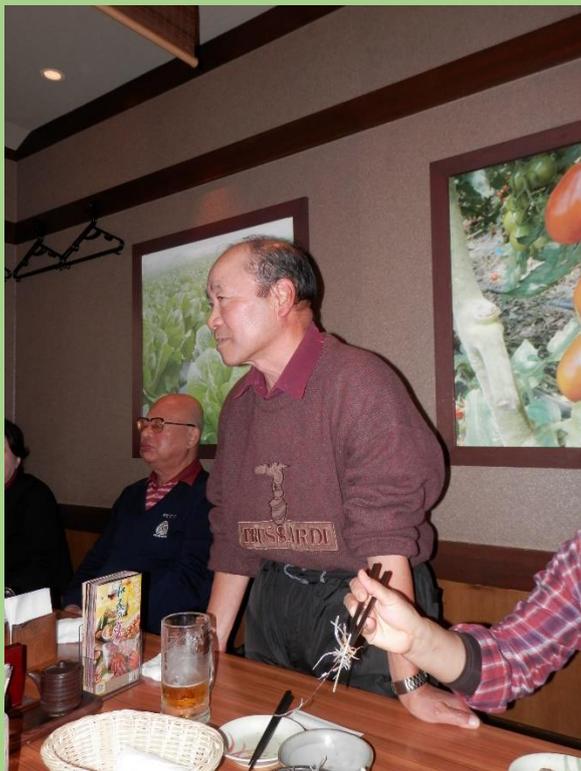
朝出発した鎌倉駅西口に戻ってきました。

※午前中は陽ざしが暖かく感じられたものの、午後からは曇り空になりポツリと雨が落ちましたが、それ以上は降らず傘を出さずに済みました。鎌倉の生き字引のような伸りダーのお蔭で、普段はなかなか目に出来ない風景を見ることが出来て、改めてこの鎌倉の奥深さを感じられた一日でした。中でも鎌倉文学館での文学者の足跡を辿る資料の数々は、皆さんも大いに興味を惹かれたようです。今後も今回のような歴史に名を残す人々を追えるようなウォークが、シリーズ化すると面白いかなと思いました。

※アフターは19名で小町通りの「和民」にて。本年最後と言うことで忘年アフターとなり、大いに盛り上がりました。



神谷副会長より今年一年間の総括があり  
関東ふれあいの道の県内制覇の報告と  
来年の東京コースを頑張ろうとの訓示あり。



やはり締めと言えば勅使河原さん。暫くウォークへの参加も控えておられたようですが、体調も戻られたそうなので、来年は同行出来る機会が増えそうです。

※本年のレポートはこれにて終了です。失礼な写真やコメントが多々あったと思いますが、来年も宜しくお願い致します。皆様良いお年をお迎え下さい！

